

世界農村社会学会ニュース

1. 第6回世界農村社会学会議について

世界農村社会学会 (The International Rural Sociology Association, IRSA) 主催の第6回世界農村社会学会議 (6th World Congress for Rural Sociology) が、1984年12月15日から21日までの間に、フィリピンのマニラ市にある「フィリピン国際会議センター」(Philippine International Convention Centre, P.I.C.C., Roxas Boulevard, Manila, The Republic of The Philippines) で開かれます。

会議のテーマは、「開発への学際的接近：計画的な農村変動に関する自然科学と社会科学の間の協同化」(Inter-Disciplinary Approaches to Development: Co-Operation Between The Natural and Social Sciences in Planned Rurse Change) です。

今度の会議の最大の特色は、農村開発に関して、自然学者と社会学者が相寄って、学際的研究を進めていくところにあります。すなわち、先進国や発展途上国の農村地域社会開発に关心を持つ農業、林業あるいは衛生と栄養等の研究を行う自然学者と、経済学者や行動科学者が対話をし、情報の交換を行うことを大きな目的とします。自然学者と社会学者が、共同で、開発のプロセスがより完全により生産的に展開するように、政策とか調査対象とかあるいは実際面での評価といった諸点について可能性を分析したり、それぞれの開発モデルを比較したり、さらには個々の研究成果を実際の地域社会に適用していく場合の体系化や技術について語り合おうというわけです。

上のメイン・テーマは、5つのサブテーマに分けられ、それぞれのサブテーマは、さらに3乃至8の小テーマに分けられています。その内容は次のようです。

Subtheme A : Concepts of Approaches to Rural Development

1. Rural Development Models - Methodology, theoretical frame of reference, objectives, data needed
2. The Philosophy of Integrated Rural Development
3. Identification of Rural Development Problems - the need for interdisciplinary research
4. Rural Development Models and Reality - experiences of application (Case studies)

Subtheme B : Problems connected with the implementation of rural development programs

5. Rural Development Program Objectives
6. Formulation and Planning of Rural Development Programs
7. Politics and Policy Formulation in Rural Development
8. Institution Building for Integrated Approaches of Rural Development
9. The Role of the People in Rural Development Programs
10. Land Tenure and Land Reform
11. Resource Availability and Utilization in Rural Development Programs
12. Problems of National and International Funding for Rural Development Programs

Subtheme C : Specific aspects of rural Development Processes

13. The Role of Local Community Organizations in the Rural Development Process
14. The Role of Communication in the Rural Development Process
15. The Role of Education and Training in the Rural Development Process
16. The Role of the Social Sciences in Agricultural Research and Development
17. The Relevance of Appropriate Technology to Rural Development
18. Problems of Technology Transfer

Subtheme D : The Impact of Rural Development Programs on Rural Social Systems

19. The Impact of Planned Rural Change on Social Structures and Social Systems
(demographic aspects, family, community)
20. The Impact of Rural Development - Programs on the Client Community and on
Target Groups (who benefits from rural development programs ?)
21. Environmental Impact of Rural Development Programs

**Subtheme E : The Role of Monitoring, Evaluation and Research in Rural Development
Programs**

22. Monitoring the Dynamics of Rural Development Programs
23. Ongoing Management following Completion of Development Programs
24. Evaluation of Rural Development Programs -Criteria and Methodology
25. The Role of National and International Research in Rural Development Programs
26. Identification of Research Gaps
27. Interdisciplinary Development Teams-Dream or Reality ?

会議では、小テーマ毎に分科会（ Sessions ）が設けられています。

学会では、今度の会議へのペーパーの提出を呼びかけています。御希望の方は、各分科会のテーマにそって論文をおまとめ下さい。複数の分科会にあてて提出されても結構です。英語、フランス語、スペイン語のいずれかを使って作成して下さい。提出にあたっては、メイン・ペーパーの外に、簡単なアブストラクトを添えて提出して下さい。アブストラクトを添えてないと、会議のプログラム委員会（ The Congress Program Committee, CPC ）が、プログラム作成の時取り上げてくれません。

ペーパーとアブストラクトの締切り日は、1984年4月30日です。

提出先は、次の通りです。

THE SECRETARY

IRSA

DEPARTMENT OF AGRICULTURE

UNIVERSITY OF QUEENSLAND

ST. LUCIA. QLD. 4067. AUSTRALIA

なお、会議への参加者は、登録をせねばなりませんが、その用紙（ Registration Form ）を御希望の方は、村落社会研究会事務局へお申し込み下さい。

2. プログラム委員会について

第6回世界農村社会学会議のプログラム委員会のメンバーは、H. ケッター(西ドイツ) (Chairperson), 二宮哲雄(日本), B. ベンベヌティ(オランダ), S. ジョンドロネゴロ(インドネシア), N. ベラスケ(メキシコ)の5名です。

プログラムの内容に関して御要望等があれば、二宮へお申し越し下さい。

3. 学会役員について

1980年から1984年までの、世界農村社会学会の役員は、次の通りです。

会長(President) B. クローチ(オーストラリア)

第1副会長(First Vice President) H. ケッター(西ドイツ)

第2副会長(Second Vice President) 二宮哲雄(日本)

書記・会計(Secretary/Treasurer) J. ラムロック(オーストラリア)

以上は常任理事(Executive Committee Members)を兼務。

その他の常任理事

T. フォード（アメリカ合衆国）

C. オマリ（タンザニア）

J. バストール（ブラジル）

その他の理事（Council Members）

B. ベンベヌティ（オランダ）

J. コップ（アメリカ合衆国）

B. ガウェンスキー（ポーランド）

P. カブラン（ネバール）

E. ニノ（メキシコ）

R. スタベンハーゲン（メキシコ）

H. シュワルトウェラー（アメリカ合衆国）

S. ジョンドロネゴロ（インドネシア）

注) "ISA" の邦訳が「国際社会学会」から「世界社会学会」へ変えられたのにならって、

"IRSA" の訳を「国際農村社会学会」から「世界農村社会学会」へ改めました。

(二宮 哲雄)

世界農村社会学会への登録申込書（Registration Form）を必要とされる方は村研事務局宛
御申込み下さい。コピーをお送り致します。

(事務局)